

子どもの「特性」を活かす演劇教育

一人ひとりの子どもは、それぞれ個性や特性をもっています。学校や保育園・幼稚園という集団の中で、子どもたちは様々な体験を積み、ときにはその特性ゆえに葛藤もしながら学び、成長していきます。子どもたちのそんな特性を活かしながら、楽しくのびのびと成長できるようにするために、演劇教育や演劇的表現活動は大きな役割を果たすことができます。

今回の講師は学校や地域で演劇教育、特別支援教育や不登校支援に取り組んできた経験をもっています。演劇教育の可能性について、いっしょに学んでいきましょう。

テーマが「感性を磨くゲームと劇づくり」から変更されています。ご了承ください。

講師：千野隆之（元川崎市立小学校長 日本児童劇作の会）

光延朋哉（公立小学校特別支援学級教員 日本演劇教育連盟）

山本ゆうき（一般社団法人プレイキッズシアター）

📅 日 時 2026年 9月12日（土） 13:15～17:00

📍 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小練習室 26
小田急線「参宮橋」下車 徒歩7分

💰 参加費 1000円（協会会員・学生500円） 定員20名

📞 お問い合わせ・申し込み

養成講座事務局

申し込み QR コード→

電 話：090-4535-9655（金平）

メール：geki.facili@gmail.com



主催：（公社）日本児童青少年演劇協会

（落合聰三郎児童青少年演劇基金助成事業）

後援：（一社）日本演劇教育連盟

日本児童・青少年演劇劇団協同組合

東京都私立初等学校協会学校劇研究部

関東地区私立小学校連合会学校劇部会